

あますい・こうすい

～尼崎市の水道・工業用水道～



尼崎市水道局

Amagasaki City Waterworks Bureau

〒660-0051 兵庫県尼崎市東七松町2丁目4番16号

<http://amasui.org/>

尼崎市水道局

はじめに

このパンフレットは尼崎市水道局のあゆみと事業を皆さまにご紹介するために発刊しました。

水道事業は、大正7年(1918)に尼崎の水道が給水を開始して以来、まもなく100年を迎えようとしています。

工業用水道事業は、地盤沈下対策として昭和32年(1957)の給水開始以来、まもなく60年となります。

高度経済成長期には、産業の発展や人口の増加などを背景に、水需要は増加を続けていましたが、水道事業では人口の減少や節水機器の普及などから、水需要の減少が続いており、工業用水道事業でも企業の新規立地がある一方で撤退も続くなど、厳しい経営環境にあります。

こうした中、耐用年数を迎える施設・管路の更新や、災害への備えを計画的に実施するために、平成22年(2010)に「水道・工業用水道ビジョンあまがさき」を策定し、今後の事業運営の基本指針としています。



	河川	水源開発	区分
水道	淀川	河川統制事業以前 淀川大堰 高山ダム 青蓮寺ダム 正蓮寺川利水 琵琶湖開発など	尼崎市
			阪神水道企業団
	猪名川	一庫ダム	兵庫県営水道
工業用水道	淀川	淀川大堰 正蓮寺川利水 琵琶湖開発	尼崎市
	武庫川	—	

尼崎市が確保している水源

尼崎市の水道及び工業用水道の水源はほとんどが淀川です。淀川は、宇治川・木津川・桂川の3つの川が合流した河川で、宇治川の上流には日本最大の湖「琵琶湖」があります。

このため、淀川に流れる水の量は比較的安定しています。しかし、水量は季節や天候によって変化するため、国などが上流にダムをつくったり、河口近くに堰をつくって川に流れる水の量を調節し、いつでも必要な量の水を取ることができるようにしています。

尼崎市が取水している水は、琵琶湖から流れ出る水をはじめとして、京都府や三重県につくられたダムから流れている水も含まれています。



INDEX

- はじめに P1
- 尼崎市が確保している水源 P2
- 暮らしをささえる尼崎市の水道 P3-4
- 産業をささえる尼崎市の工業用水道 P5-6
- 目で見える尼崎市の水道 P7
- 目で見える尼崎市の工業用水道 P8
- 安全・安心な水道水をお届けするために P9
- 安定供給のために P10
- 持続的な経営に向けて P11
- 水道局が目指す5つの基本目標と取組概要 P12
- 歩み続ける尼崎市水道局 P13-14